

今月は「理科教育大賞」の受賞校と教育委員会を訪問し、各校の名前が刻印された記念の盾を贈呈してきました。訪問先では、理科教育賞に込めた日産財団の思いを、「論理的な思考能力をはぐくみ、将来の日本を背負っていく技術者や社会のリーダーに育てほしい」とお話ししました。また、先生方の現場のご苦労や工夫など、具体的に聞き論議する良い機会になりました。

## 理科教育賞 大賞 《横浜市立 井土ヶ谷小学校》



全校児童に「日本一、おめでとう」



13年間にわたる理科教育強化の結実、悲願の大賞受賞



校長先生の「とったぞー」の声に、子供たちの歓声響く

## 理科教育賞



《栃木県小学校教育研究会  
宇都宮支部 理科支部部会》  
手作り教材を150人余の先生に配る・  
助成金は材料費に充て有効活用



《福岡市立 四箇田小学校》  
結果の違いが出やすい実験や、考察し  
易いプリントなど、様々な工夫に感心



《新地町立 尚英中学校》  
被災の記録との復興の様子を見学し、再  
生可能エネルギー教育への思いを伺う

## 理科教育賞ポスターセッション



《学校法人長塚学園 伊勢原八雲幼稚園》  
助成金で作った土山の遊び場で、「ごっこ遊  
び」通じて園児の自主性と社会性をはぐくむ